

各位

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社
 本社所在地 大阪府中央区道修町1丁目7番10号
 コード番号 4538
 上場取引所 大証・東証 市場第一部
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役 総務本部長
 氏 名 為 房 正 信
 TEL (06) 6969-1131

平成20年3月期業績予想の修正についてのお知らせ

1. 平成19年11月16日に公表の平成20年3月期の個別業績予想および連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

(1). 平成20年3月期個別業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)
 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年11月16日発表)	43,500	△450	△800	250
今回修正予想 (B)	43,955	△440	△670	100
増減額 (B-A)	455	10	130	△150
増減率	1.0	—	—	△60.0
前期 (平成19年3月期) 実績	42,851	521	348	△1,982

(2). 平成20年3月期連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)
 (単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年11月16日発表)	43,540	△450	△800	250
今回修正予想 (B)	43,990	△440	△670	105
増減額 (B-A)	450	10	130	△145
増減率	1.0	—	—	△58.0
前期 (平成19年3月期) 実績	43,167	604	399	△2,038

(3). 修正の理由 (個別・連結とも)

売上高につきましては、年度を通して当初計画を上回るペースで予想の1.0%強の増収へ。主柱の医薬品部門では、主力の透析剤キンダリー、人工腎臓用補液のサブラッドーBSなどの患者数増に即応した拡販努力と新戦力の医療用機器リクセルの寄与などで、薬価圧力の厳しい市場のなか売上高の維持を図っております。一方、利益面におきましては、受取報償金等の増加により経常損失が減少し、投資事業組合の分配金が予想額を下回ったこともあり、当期純利益は大幅に圧縮される見込みであります。なお、平成20年3月期の期末配当につきましては、当初予想どおり3円の据え置きを予定しております。

以上